

仕 様

機械仕様 (OSP-HMi) (☆印は、ユーザー仕様を示します。)

X 軸方向(左右)移動量	mm	1050
Y 軸方向(前後)移動量	mm	560
Z 軸方向(上下)移動量	mm	520
テーブル上面～主軸端面	mm	170～690
コラム前面～主軸中心	mm	590
テーブル寸法 (作業面積)	mm	1350×560
工作物許容質量	kg	1000
床面～テーブル作業面	mm	950
早送り速度	mm/min	32,000 (X,Y) 24,000 (Z)
切削送り速度	mm/min	1～15,000
手動送り速度	mm/min	0～12,000
送り軸用電動機	kW	X,Y 軸 AC4 Z 軸 AC6 (ブレーキ付)
摺動面潤滑油ポンプ用電動機	W	17
切削油剤ポンプ用電動機	W	180
摺動面潤滑油用タンク容量	L	6
切削油剤用タンク容量	L	220
機械の高さ	mm	2,720
所要床面の大きさ (左右×前後)	mm	☆ 3,300×3,400
機械質量	kg	7,000
電源電力	kVA	29
電源電圧	V	AC200/220
電源周波数	Hz	50/60

注 1) 本機迄の 1 次側入力線の太さは 22sq 以上の物を使用して下さい。

漏電ブレーカを取り付けの際は、下記の仕様の物を選定して下さい。

感度電流 200mA、動作時間 0.1 秒

接地工事 第 3 種接地 (100Ω 以下)

注2) 所要床面の大きさについては、操作盤の操作領域、メンテナンス領域は含んでおりません。

注3) 機械は、日々改良していますので、予告なくデザイン、仕様等を変更する場合がありますのでご了承下さい。

主軸仕様

主軸穴テーパ		No.50
回転速度 (S コード指令)	min ⁻¹	30~6,000
速度変速域変換数		2段
軸受内径	mm	φ100
主軸用 (連続/30分)	kW	VAC 11/15
工具シャンク		MAS403-BT50
工具プルスタッド		MAS407-P50T-II
主軸エアブロー装置		有り
主軸定位置停止装置		有り
主軸潤滑油ポンプ用電動機	W	200
主軸潤滑油タンク容量	L	13

ATC 仕様

工具選択方法		メモリランダム
マガジン工具保有数	本	20
工具最大径 (隣接工具有)	mm	φ120
工具最大径 (隣接工具無)	mm	φ150
工具最大長さ	mm	350
工具最大質量	kg	20
工具交換時間	TOOL to TOOL	1.8 (工具質量 10kg 以下)
		2.2 (工具質量 20kg 以下)
	CHIP to CHIP	sec
マガジン旋回駆動用モータ	W	800
ATC アーム駆動用モータ	W	750

使用空気圧 (☆印は、ユーザー仕様を示します。)

使用空気圧	MPa	0.4~0.5 (4~5kg/cm ²)
-------	-----	----------------------------------

注 1) 本機のエアー取入口は、Rc3/8 です。

最大エアー消費量は、下記の通りになります。

標準仕様の場合 2次圧 0.5MPa に対して約 250L/min です。

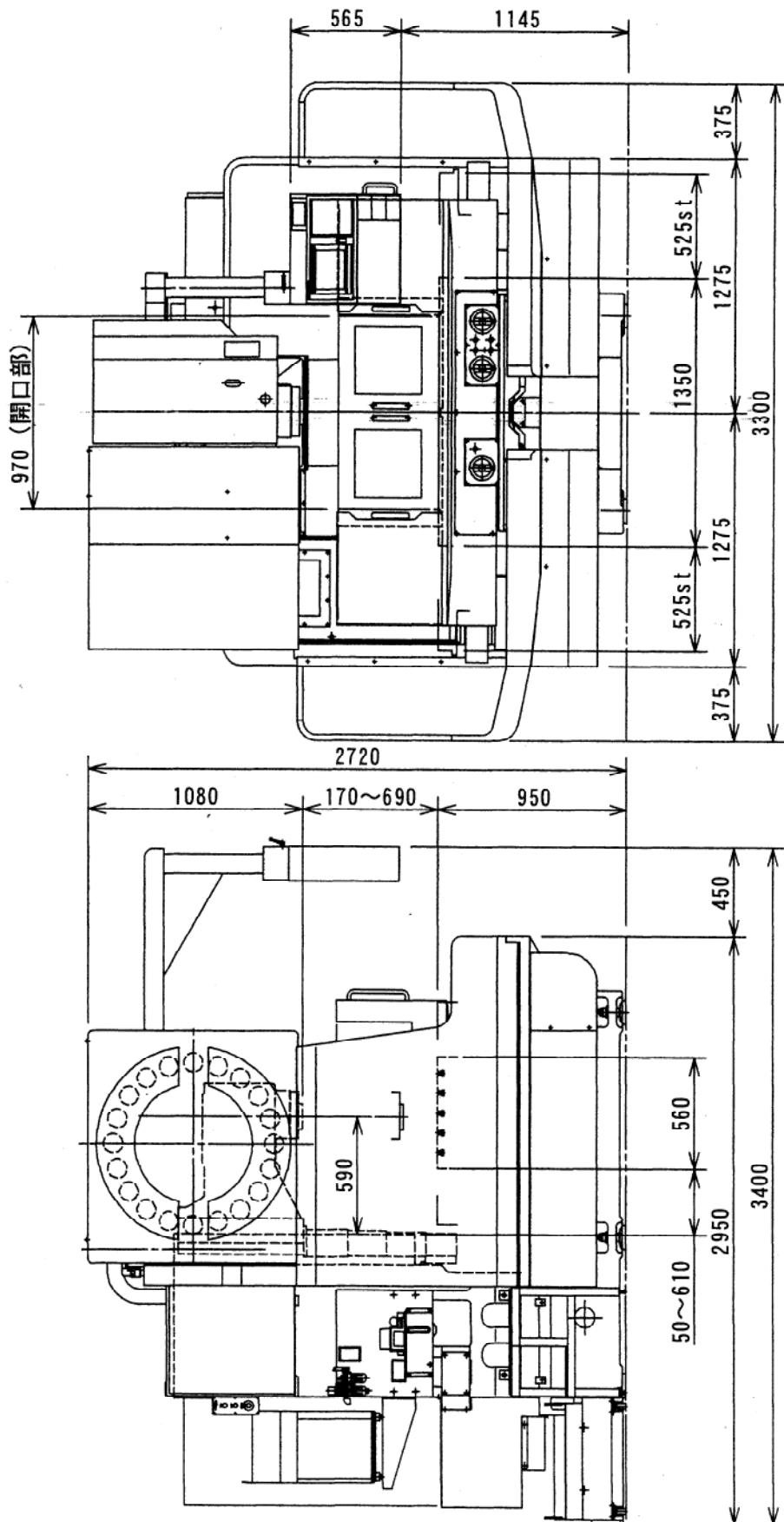
[2.2kW(3 馬力)以上のコンプレッサが必要]

☆特殊仕様の場合 2次圧 0.5MPa に対して約 450L/min です。

[3.7kW(5 馬力)以上のコンプレッサが必要]

外観及び主要寸法

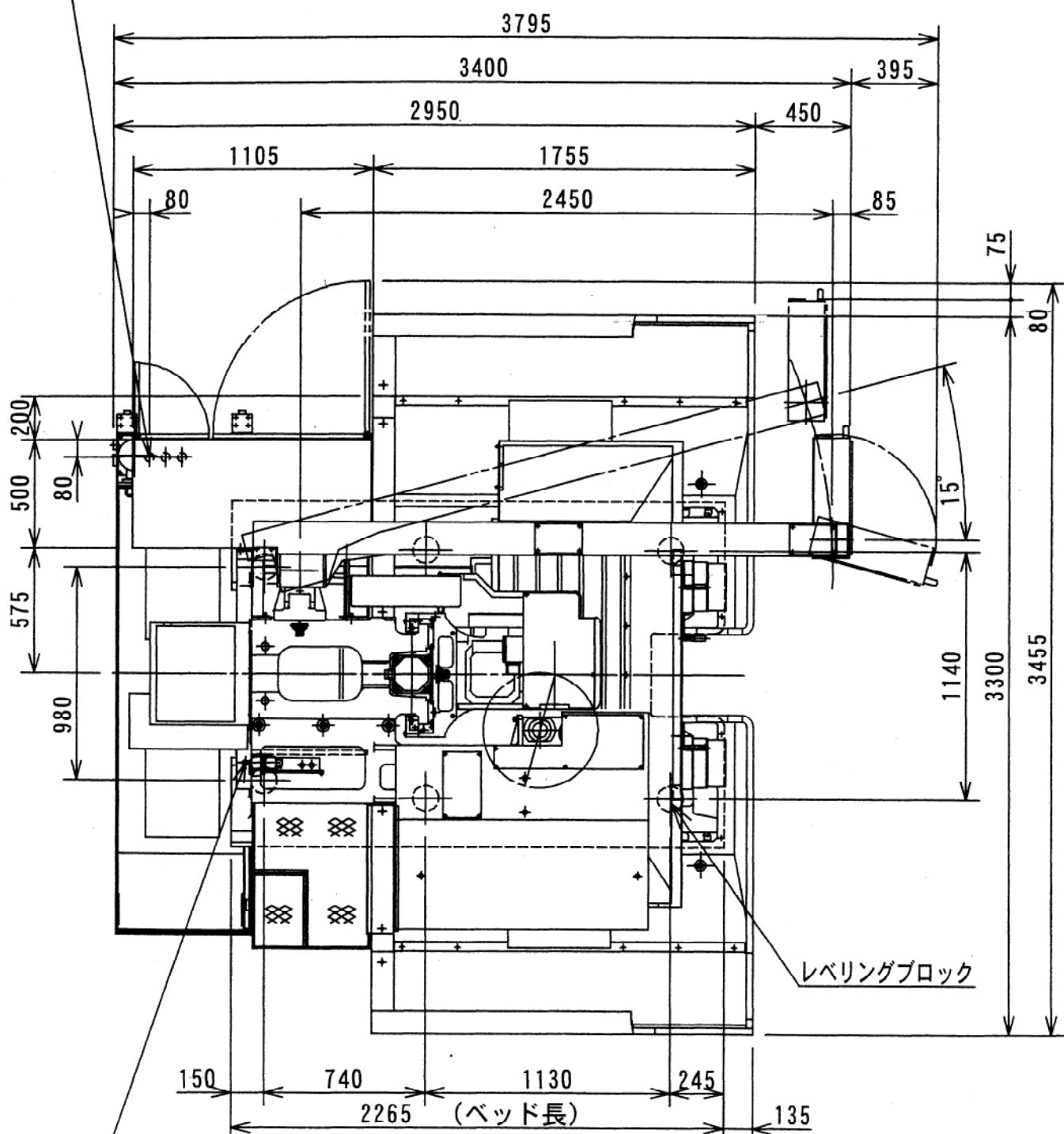
外観図



据付図

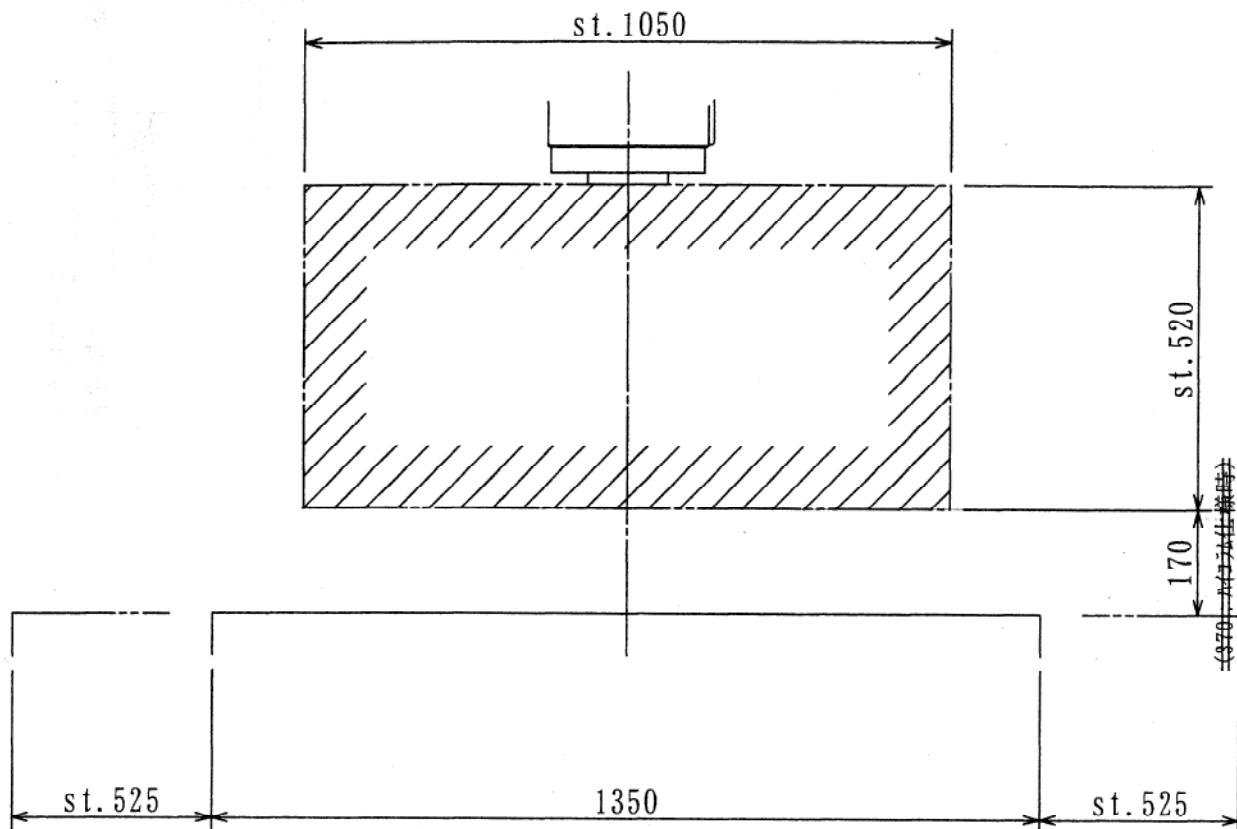
電気配線取入口 3-φ42穴又キ (床面よりH935)

強電盤下側に取入口があります。
(電源ケーブル22sq以上を使用して下さい。)

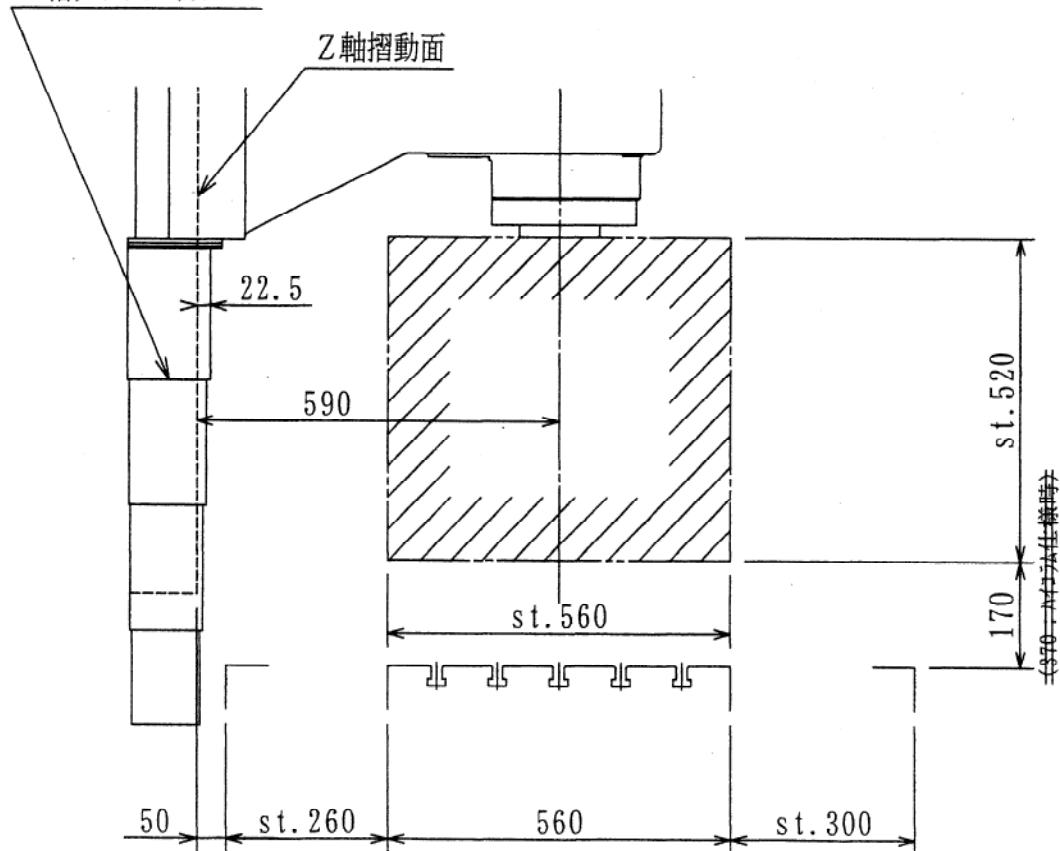


エア取入口 (床面より1395) Rc3/8メス

各軸の移動範囲図

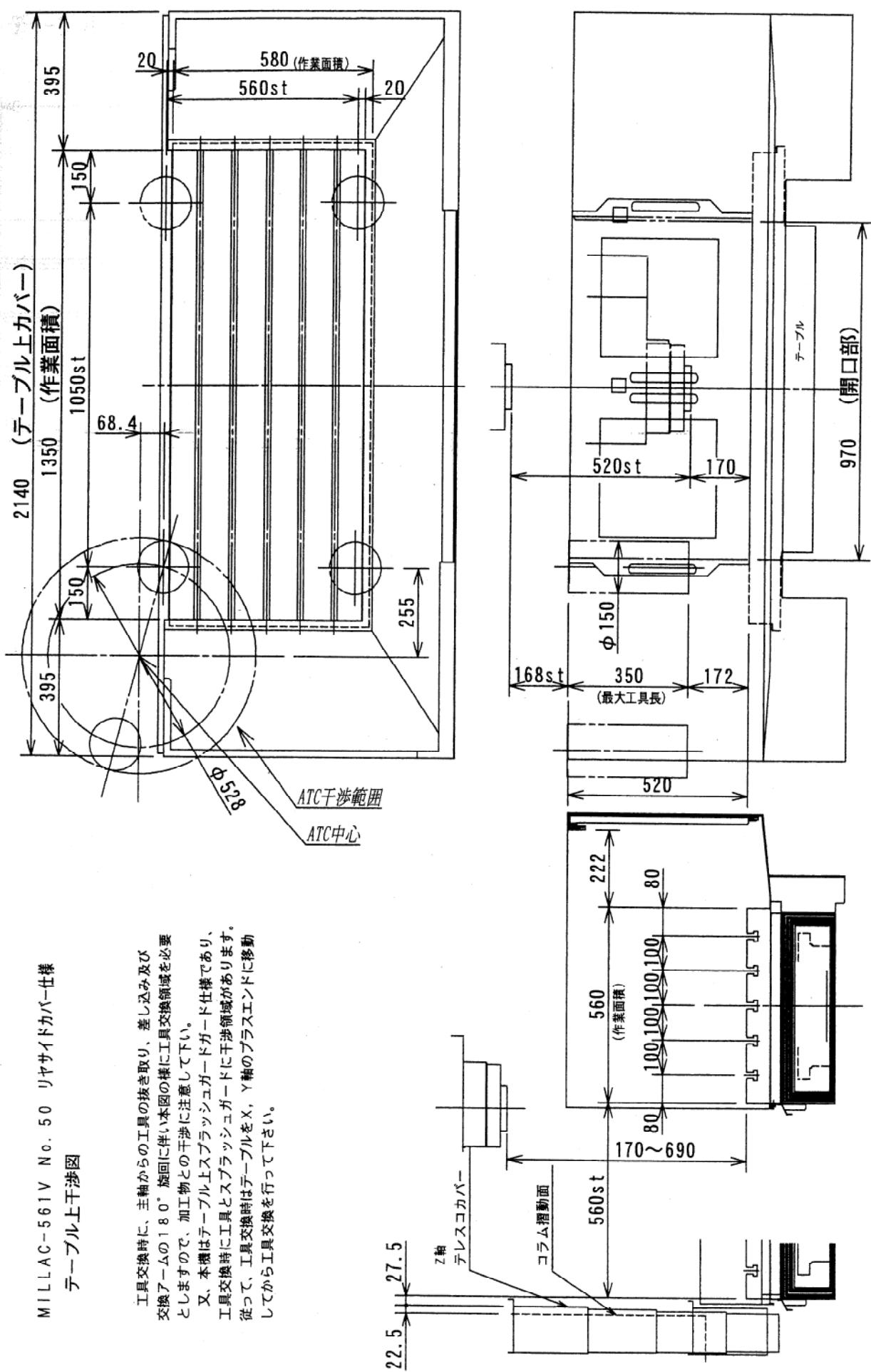


Z軸テレスコカバー

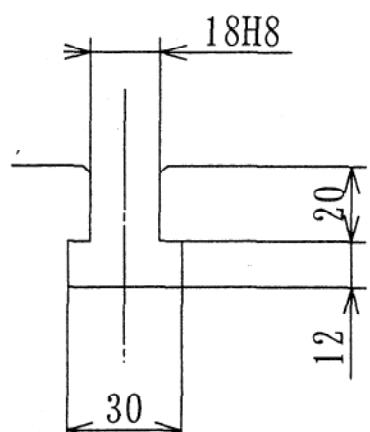
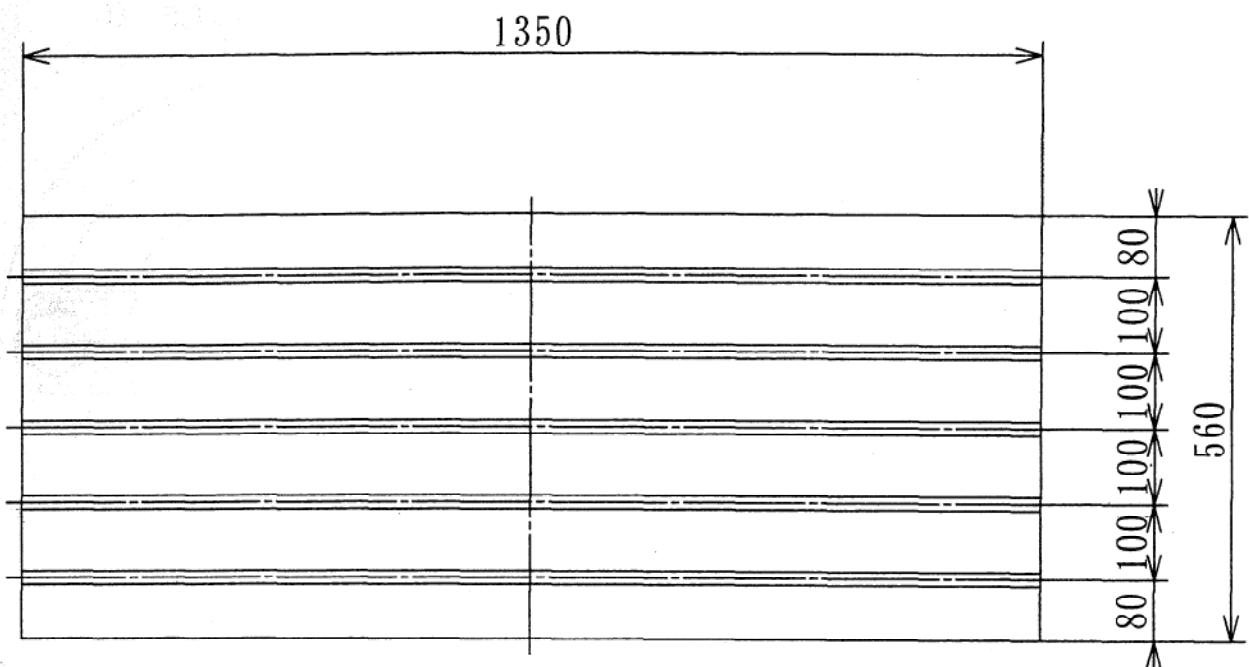


MILLAC-561V No. 50 リヤサイドカバー仕様
テープル土干渉図

工具交換時に、主軸からの工具の抜き取り、差し込み及び工具交換アームの180°旋回に伴い本図の様に工具交換領域を必要としますので、加工物との干渉に注意下さい。
又、本機はテーブル上スプラッシュガード仕様であり、工具交換時に工具とスプラッシュガードに干渉領域があります。従って、工具交換時はテーブルをX、Y軸のプラスエンドに移動してから工具交換を行って下さい。



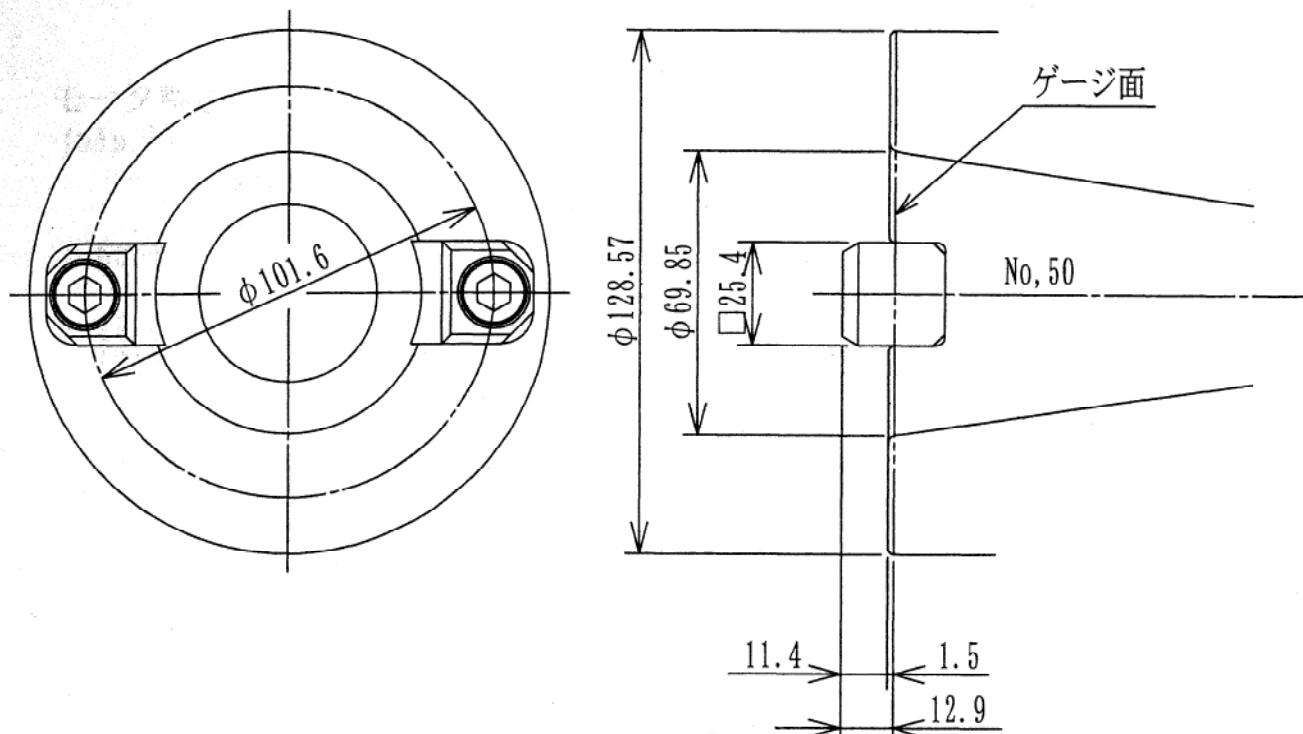
テーブル寸法



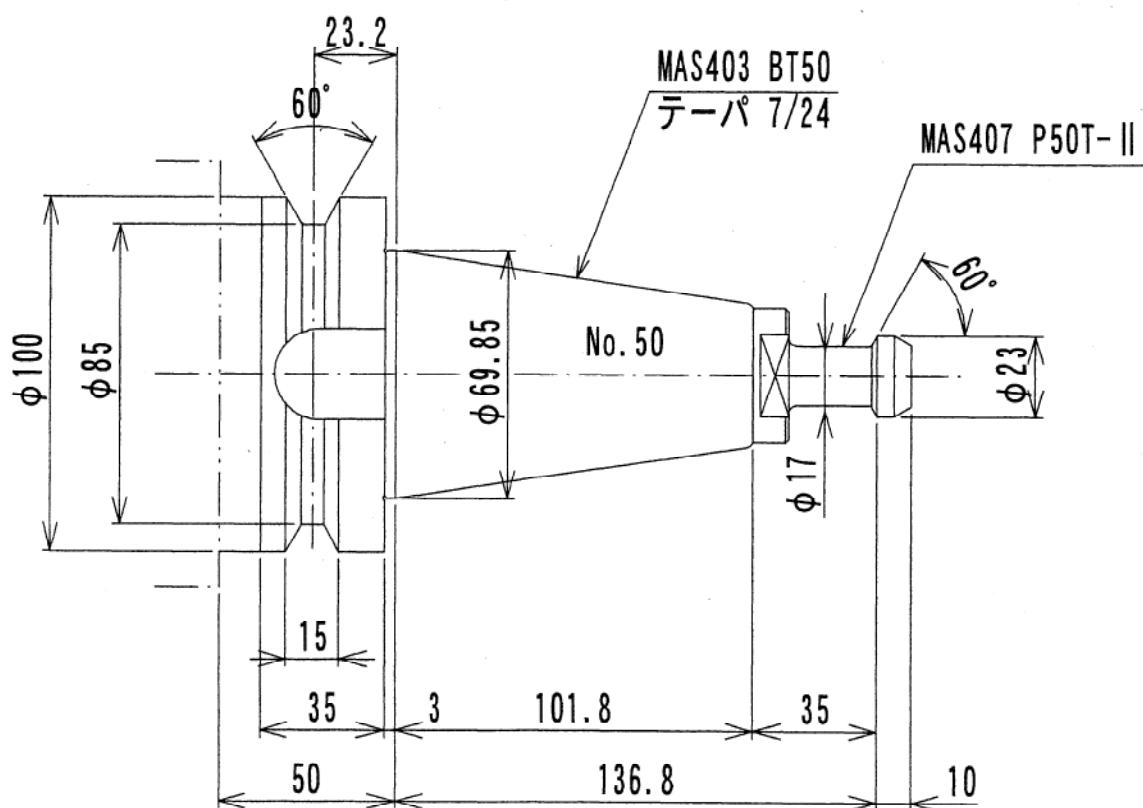
T溝詳細

主軸端形状(主軸テーパ No.50 仕様)

1). 主軸端形状



2). 工具シャンク形状



工具シャンクは標準タイプ or 2面拘束タイプのどちらかに統一してください。

工具シャンクと主軸端面の間に切粉などの異物が噛み込む恐れがあります。

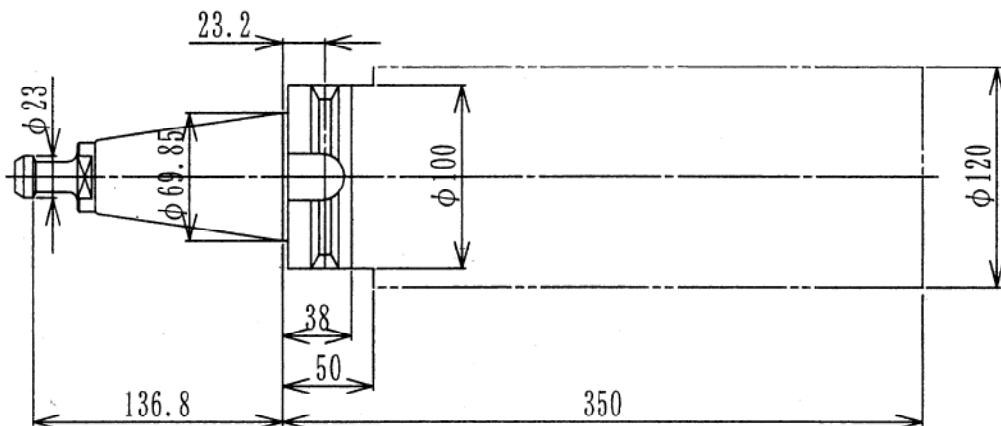
ATC 装置

工具

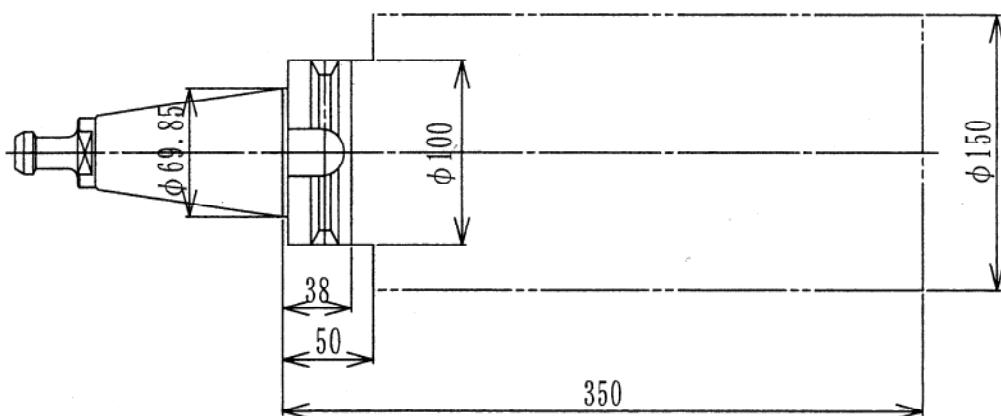
本機に使用可能な工具は次の通りです。

・使用可能工具寸法 (工具シャンク形状は、頁 13 通り)

(a) 隣接最大工具



(b) 最大使用工具 (隣接工具なしの場合)



(c) ボーリングバー等の場合の最大使用刃具 (隣接する工具が $\phi 120$ の場合)

